

事業計画書

■当初 □最終

作成年月日 2022年04月12日

法人名 株式会社 にいるのほね
代表者職名前 代表取締役 山岡 和也
担当職名 連絡先

1 協議事項

事業種別 放課後等デイサービス
事業所名 放課後等デイサービス ウィズ・ユニー福山神辺
開設(変更)予定日 2022年8月1日

計画の概要
本計画に記載が必要な項目
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15
■新規事業所の開設
□事業の追加
■共生型サービス
□新築予定
■賃借
□新築予定
□共有・自己所有
□現在地
□就労継続支援A型
□共同生活住居の追加
□上記以外
□大規模な事業内容の変更
□事業所の移転
□設備の補修・設備の変更
□施設整備を伴う
□施設整備を伴わない

2 事業実施に係る動機

自分の子供が小学校の特別支援学級に通っており、子ども発達障がい支援アドバイザーの資格を勉強し、同じような親御さんの気持ちになって何かできることはないかと考え事業を始めることにしました。【別紙参照】

3 提供サービス

種別 ①放課後等デイサービス
割合 100%
提供日 月火水木金土日
理念 障がいを持った子供たちとそのご家族に安心して過ごせる環境を提供しサポートする。
目標 現在は小学生、中学生の利用希望者で占めていますが、高校生になっても利用できる様な将来を見据えた療育を提供していきたいと考えています。
同様のサービス

4 施設の概要【平面図は裏面のとおり】

土地 所在地 広島県福山市神辺町十九軒屋292番地2
用途区域 近隣商業地域
所有者 福山神辺町十九軒屋292番地2
名称 広島県福山市神辺町十九軒屋292番地2
用途 放課後デイサービス・事務所
階層 1
地上 1階 地下 0階
延床面積 251.33
事業の概要 ① 種別 新規
使用する障 1階 専有面積 168.19
収容人員 15人 内訳 職員 0人 利用者 15人
② 種別
使用する障 1階 専有面積
収容人員 人 内訳 職員 1人 利用者 人
③ 種別
使用する障 1階 専有面積
収容人員 人 内訳 職員 1人 利用者 人
内容 申請種別 □新築 □増築 □用途変更 □移転 ■その他
広島県福山市神辺町十九軒屋292番地2の買収の建物を放課後デイサービスで使用する。

5 主要取引先

上段:取引先
下段:所在地
割合 掛取引 回収・支払の条件 意見

6 従業員

職種 雇用形態 名前 年齢 月給 意見
管理者兼保育士 ■常
児童発達支援管理責任者 ■常
児童指導員 ■常 □非
児童指導員 □常 ■非
保育士 □常 □非

7 借入金の状況

金融機関 理由 借入残高 年間返済額 意見

8 必要な資金と調達方法

必要な資金 金額 調達方法 金額 意見
土地 万円 補助金 万円
設備 200万円 自己資金 200万円
敷金 200万円 借入金 1300万円
車両 50万円
その他 50万円
運転資金 1000万円
合計 1500万円 合計 1500万円

9 事業の見直し

1月目 2月目 3月目 1年後
利用者見込 A 0026人 0052人 0078人 0234人
月平均利用額 ※1 (1人当たり) 0.73万円 0.73万円 0.73万円 0.9万円
収入 給付費 ※2 0000万円 1.9万円 20.9万円 215.3万円
入その他 0.2万円 0.5万円 0.7万円 2.3万円
収入計 ① 0.2万円 2.4万円 21.6万円 217.6万円
支出 人件費 100.4万円 100.4万円 100.4万円 111.8万円
旅費・交通費 0004万円 0004万円 0004万円 0005万円
賃借料 0026万円 0026万円 0026万円 0026万円
通信費 0002万円 0002万円 0002万円 0002万円
雑経費 ※4 0010万円 0010万円 0010万円 0010万円
支払利息 0012万円 0012万円 0012万円 0012万円
支出計 ② 154.4万円 154.4万円 154.4万円 166.8万円
収支 ①-② ▲154.2万円 ▲152万円 ▲132.8万円 50.8万円
収入 B 万円 万円 万円 万円
売上高 ※3 万円 万円 万円 万円
支出 C 万円 万円 万円 万円
利用者賃金 万円 万円 万円 万円
必要経費 万円 万円 万円 万円
重要確保状況(A型) ((B-C)/25)/B/A 円 円 円 円

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠
基本報酬(サービス費)十全ての加算について記載すること
1延べ利用者数130名未満:平日:604単位、休日:721単位+送迎加算(往復)108単位
2延べ利用者数130名以上:平日:604単位、休日:721単位+送迎加算(往復)108単位+加算加算(保育士)187単位

※2 給付費は、サービス提供月の翌月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

上段:受注先 1月当たりの受注額 契約書の有無 回収・支払いの条件
下段:所在地 万円 □あり □なし

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)
生産品 1時間単価 計算式 1月当たりの生産額

※4 雑経費:消耗品、光熱水費、車両管理費、研修費、宣伝広告費、租税公課、社会保険料、レンタル料等

様式第2号-1

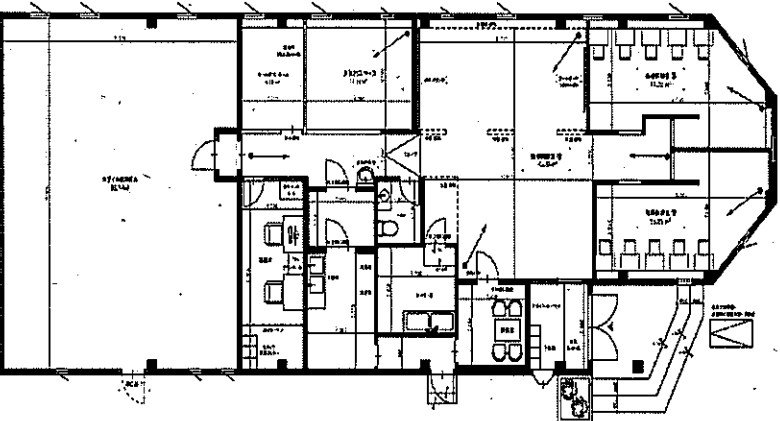
受理 3月25日
関係者への意見聴取
回答 5月30日

10 付近図

小学校区 道土小学校 人口 6,572 人 事業所数 2 事業所 利用定員 15 人	意見
凡例 ○…事業所 ×…同種の事業所 △…一次避難先 □…二次避難先	
付近図掲載せず	

11 平面図

※平面図のデータを貼付 【別紙平面図参照】



	意見
	・各指導室で行う療育内容を示すこと。

12 事業計画

利用定員 10名 営業時間 平日10:00～19:00 土曜日・長期休暇日9:00～18:00 サービス提供時間: 授業終了後14:00～18:00 学校休業日10:00～16:00	意見
1.生活能力の向上のために必要な訓練や社会との交流の促進を図り、学校や家庭とは異なる時間、空間、人体験等を通じて、個々の子どもの状況に応じた発達支援を行うことにより、子どもの最善の利益の保障と健全な育成を図る。 2.保護者が障害のある子どもを育てることを社会的に支援。具体的には、 ①子育ての悩み等に対する相談を行う →毎月保護者会を開催し子育ての困りごとや様子の聞き取りし相談援助を行う ②家庭内でのペアレント・トレーニング等活用しながら子どもの育ちを支える力をつけられるよう支援 ③保護者の時間を保障するために、ケアを一時的に代行する支援を行うこと →保護者が子供に向き合うゆとりと自信を回復する為の保護者支援を行う	・障がいを持つ子どもの親としての理念を、プログラムや特色に反映して事業運営を行っていくこと。 ・就労する保護者が多い中、一同に会しての保護者会の開催は難しいのではないかと、個別の相談・学習会ではなく保護者会を開催する目的や具体的な計画を示すこと。 ・ペアレント・トレーニングをどのように活用するのか、具体的には何をどのような方法で行うのか、また、研修を受けた従業者はいるのか。 ・ケアの代行とは何か、また、自信を回復する支援の具体を示すこと。

13 利用者処遇

1.心身の変化の大きい時期であるため、子どもの発達過程や特性、適応行動の状況を理解した上で、コミュニケーション面等での課題も理解し、一人ひとりの状態に即した放課後等デイサービス計画を作成し、計画書に沿った支援を行う。 2.施設の利用を通して、学習面、生活面、身体面、社会面でのスキルを身につけられるよう支援する。 また、施設での子どもとの関わりを通して、保護者との信頼関係を構築し、保護者が子どもの発達に関して相談できる環境になるよう努めます。保護者の他にも学校や教育支援センター等の関係機関や団体との連携を図りながら子どもの気持ちに寄り添った支援をして参ります。 【療育内容等別紙参照】 ■職員の所持資格 ・管理者兼保育士: ミュージックケア指導者研修初級、自閉症スペクトラム支援士 ・児童指導員: 子育て支援員研修(地域保育コース)	意見
	・サービスの質の向上に努めること。 ・個々の状況や自主性を尊重した多様なプログラムを行うため、職員間で各プログラムのねらいや目標などを共有し支援すること。 ・自閉症スペクトラム支援士及び子育て支援員の資格をどのように支援に活かすか。また、他の従業者に対して、有資格者が研修を行う予定はあるか。 ・子どもたちの将来を見据えた療育を行うか。

14 防災計画

・南海トラフ地震防災対策のマニュアルを作成【消防・地震・津波】 ・命令、指揮系統 地震防災隊長、地震防災副隊長、情報収集連絡班、避難誘導班 ・緊急連絡網を作成 ・緊急機関との連絡体制作成 ・緊急持ち出し品の準備 備蓄品(食料、飲料水)の準備 ・避難先への経路作成 ・建物内からの非難作成 ・避難方法の作成 ・防災訓練の実施(年2回) 避難訓練の内容 ○防災マップ及び施設内の避難経路の通りに迅速に避難できるか検討を行う。 ○災害時における役割分担表の通りに迅速な対応ができるかどうかの検討を行う。 ○消火器を使用した初期消火の訓練を実施する。	意見

15 一日の流れ

1 0 時 0 0 分 ~ 1 2 時 0 0 分	出勤、事務所、支援準備、ミーティング	意見 ・15時頃までは利用者が揃いにくかったり送迎に出たりすると思われるが、その間支援はどのように行おうか。
1 2 時 0 0 分 ~ 1 3 時 0 0 分	休憩	
1 3 時 0 0 分 ~ 1 4 時 0 0 分	支援準備、送迎	
1 4 時 0 0 分 ~ 1 8 時 0 0 分	サービス提供	
1 8 時 0 0 分 ~ 1 8 時 3 0 分	送迎	
1 8 時 3 0 分 ~ 1 9 時 0 0 分	事務業務、支援準備、ミーティング	

事業計画書

□当初 ■最終

作成年月日 2022年6月22日

法人名 株式会社にいのほね
代表者職名前 代表取締役 山岡 和也
担当者名 遠藤 光

様式第2号-2

1 協議事項

事業種別 放課後等デイサービス
事業所名 放課後等デイサービス ウイズ・ユー・福山神辺
開設(変更)予定日 2022年8月1日

協議の種類
計画の概要
■新規事業所の開設
□事業の追加
□定員の変更
□大幅な事業内容の変更
□事業所の移転
□建物の構造・設備の変更

2 事業実施に係る動機

自分の子供が小学校の特別支援学級に通っており、子ども発達障がい支援アドバイザーの資格を勉強し、同じような親御さんの気持ちになって何かできることはないかと考え事業を始めることにしました。

3 提供サービス

種別 ①放課後等デイサービス
理念 障がいを持った子供たちとご家族に安心して過ごせる環境を提供しサポートする。
目標 現在は小学生、中学生の利用希望者で占めていますが、高校生になっても利用できる様な将来を見据えた療育を提供していきたいと考えています。

4 施設の概要(平面図は裏面のとおりに)

土地 所在地 広島県福山市神辺町十九軒屋292-2
建物 用途 放課後等デイサービス・事務所
事業の概要 ①手続 新規 使用する階 1階 専有面積 166.19㎡
②手続 使用する階 階 専有面積 ㎡
③手続 使用する階 階 専有面積 ㎡

5 主要取引先

上段:取引先
下段:所在地
割合
掛取引
回収・支払の条件
主な修正点

6 従業員

職種 雇用形態 名前 年齢 月給 主な修正点
児童指導員 常 常 A 4 8 2 5 万円
児童指導員 常 常 B 2 8 2 0 万円
児童指導員 常 非常 C 5 5 1 1 万円
保育士 常 非常 D 2 9 9 万円

7 借入金状況

金融機関 理由 借入残高 年間返済額 主な修正点
1000万円 84万円
300万円 未定万円

8 必要な資金と調達方法

必要な資金 金額 調達方法 金額 主な修正点
土地 万円 補助金 万円
建物 200万円 自己資金 200万円
設備 200万円 借入金 1300万円

9 事業の見通し

利用者見込 A 0026人 0052人 0078人 0234人
月平均利用額 ※1 (1人当たり) 0.73万円 0.73万円 0.73万円 0.9万円
収入計 0.2万円 2.4万円 2.16万円 217.8万円
支出計 128万円 128万円 128万円 146万円
収入 B 128万円 125.8万円 106.6万円 71.5万円

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)全ての加算について記載すること
1延べ利用者数130名未満:平日:604単位、休日:721単位+送迎加算(往復)108単位
2延べ利用者数130名以上:平日:604単位、休日:721単位+送迎加算(往復)108単位+加配加算(保育士)187単位

※2 給付金は、サービス提供月の翌々月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

上段:受注先
下段:所在地
1月当たりの受注額
契約書の有無
回収・支払いの条件

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)
生産品 1時間単価 計算式 1月当たりの生産額

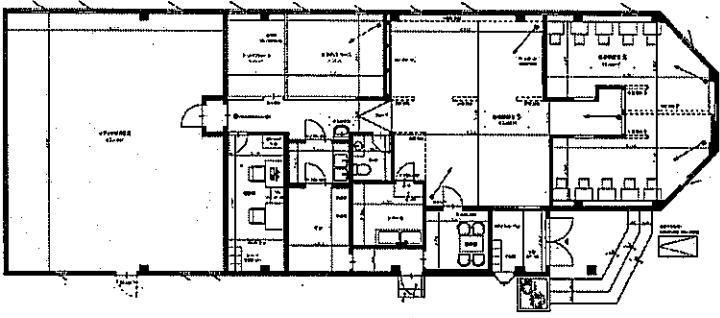
※4 諸経費:消耗品、光熱水費、車両管理費、研修費、宣伝広告費、租税公課、社会保険料、レンタル料等

受付印
受付印省略

10 付近図

小学校区 道上小学校 人口 6,572 人 事業所数 2 事業所 利用定員 15 人	主な修正点
凡例 ○…事業所 ×…同種の事業所 △…一次避難先 □…二次避難先 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">付近図掲載せず</div>	

11 平面図

※平面図のデータを貼付 	主な修正点 ・指導訓練室① 遊具を使用した運動療育を中心とした集団療育を行う。 ・指導訓練室② 宿題などの学習を行うスペースとする。 ・多目的スペース レクリエーションや、Toioを使ったプログラミング療育を行う。
---	---

12 事業計画

利用定員 10名 営業時間 平日10:00～19:00 長期休暇日9:00～18:00 サービス提供時間:授業終了後14:00～18:00 学校休業日10:00～16:00 1.生活能力の向上のために必要な訓練や社会との交流の促進を図り、学校や家庭とは異なる時間、空間、人体験等を通じて、個々の子どもの状況に応じた発達支援を行うことにより、子どもの最善の利益の保障と健全な育成を図る。 2.保護者が障害のある子どもを育てることを社会的に支援。具体的には、 ①子育ての悩み等に対する相談を行う ②家庭内でのペアレント・トレーニング等活用しながら子どもの育ちを支える力をつけられるよう支援 ③保護者の時間を保障するために、ケアを一時的に代行する支援を行うこと	主な修正点 別紙のとおり
--	-----------------

13 利用者処遇

1.心身の変化の大きい時期であるため、子どもの発達過程や特性、適応行動の状況を理解した上で、コミュニケーション面等での課題も理解し、一人ひとりの状態に即した放課後等デイサービス計画を作成し、計画書に沿った支援を行う。 2.施設の利用を通して、学習面、生活面、身体面、社会面でのスキルを身につけられるよう支援する。 また、施設での子どもとの関わりを通じて、保護者との信頼関係を構築し、保護者が子どもの発達に関して相談できる環境になるように努めます。保護者の他にも学校や教育支援センター等の関係機関や団体との連携を図りながら子どもの気持ちに寄り添った支援をして参ります。	主な修正点 別添のとおり
---	-----------------

14 防災計画

・南海トラフ地震防災対策のマニュアルを作成【・消防・地震・津波】 ・命令、指揮系統 地震防災隊長、地震防災副隊長、情報収集連絡班、避難誘導班 ・緊急連絡網を作成 ・緊急機関との連絡体制作成 ・緊急持ち出し品の準備 ・備蓄品(食料、飲料水)の準備 ・避難先への経路作成 ・建物内からの非難作成 ・避難方法の作成 ・防災訓練の実施(年2回) 避難訓練の内容 ○防災マップ及び施設内の避難経路の通りに迅速に避難できるか検討を行う。 ○災害時における役割分担表の通りに迅速な対応ができるかどうかの検討を行う。 ○消火器を使用した初期消火の訓練を実施する。	主な修正点
---	-------

15 一日の流れ

<table border="1"> <tr> <td>10時00分</td> <td>～</td> <td>12時00分</td> <td>出勤、事務所、支援準備、ミーティング</td> </tr> <tr> <td>12時00分</td> <td>～</td> <td>13時00分</td> <td>休憩</td> </tr> <tr> <td>13時00分</td> <td>～</td> <td>16時00分</td> <td>支援準備、送迎</td> </tr> <tr> <td>14時00分</td> <td>～</td> <td>18時00分</td> <td>サービス提供</td> </tr> <tr> <td>18時00分</td> <td>～</td> <td>18時30分</td> <td>送迎</td> </tr> <tr> <td>18時30分</td> <td>～</td> <td>19時00分</td> <td>事務業務、支援準備、ミーティング</td> </tr> <tr> <td> 時 分</td> <td>～</td> <td> 時 分</td> <td> </td> </tr> </table>	10時00分	～	12時00分	出勤、事務所、支援準備、ミーティング	12時00分	～	13時00分	休憩	13時00分	～	16時00分	支援準備、送迎	14時00分	～	18時00分	サービス提供	18時00分	～	18時30分	送迎	18時30分	～	19時00分	事務業務、支援準備、ミーティング	時 分	～	時 分		主な修正点 ・送迎の際など、人員が少なくなる場合は、指導訓練室、多目的スペースの見通しの良いところでの支援を行い、少数の人員でも安全を確保した支援を行っていく。
10時00分	～	12時00分	出勤、事務所、支援準備、ミーティング																										
12時00分	～	13時00分	休憩																										
13時00分	～	16時00分	支援準備、送迎																										
14時00分	～	18時00分	サービス提供																										
18時00分	～	18時30分	送迎																										
18時30分	～	19時00分	事務業務、支援準備、ミーティング																										
時 分	～	時 分																											